



17日(木)、名向小学校の6年生が、NPO法人小パール隊の協力で、真珠の浜揚げに挑戦しました。浜揚げとは、アコヤガイから真珠を取り出す作業のことです。午前中は6年2組、午後には6年1組が取り組みました。



この6年生は、昨年の7月に自分たちで、アコヤガイへの真珠の核入れを体験していました。その貝を中心に、小パール隊の皆さんが核入れした貝も含めて、約280個のアコヤガイの浜揚げをしました。



小パール隊の皆さんの指導で、ナイフを使って貝を一つひとつ開いていきます。最初に開いた児童が、いきなり、真珠の取り出しに成功しました。浜揚げ体験は、昨年の6年生に続いて2回目だったのですが、昨年よりハイペースで、真珠が出てきます。真珠の取り出しに成功した子どもたちは、大喜びで、飛び跳ねていました。「こんなにうれしいのは、初めて」と、感想を漏らす児童もいました。

一個目の挑戦で、真珠の取り出しに成功した児童も何人かいましたが、なかなか真珠が出てこないこどももいます。それを、すでに成功した子どもたちが「大丈夫だよ。きっと出てくるから」と励まし、作業をサポートしていました。各テーブルの最後の児童が成功すると、本人はもちろん、周りも拍手で喜んでいました。最終的に、挑戦したすべての生徒が、真珠の取り出しに成功することができました。



小パール隊の方が言っていたように、「それぞれ色や形は違いますが、世界に一つ、自分が取り出した真珠」です。



授業の最後に、クラス全員で記念写真を撮りました。



小パール隊の皆さん、一日お疲れさまでした。隊員の皆さんも、子どもたちが飛び跳ねて喜んでいる姿を見て、うれしそうでした。

本研究所から、全学校に配付した物品を紹介します。磯観察に威力を発揮するエアークベツ、海の生物に刺されたときに使用できるポイズンリムーバー、20倍ルーペ、防水デジタルカメラ等です。ぜひご活用ください。

お願い 海洋教育写真コンテストを実施するためのクラウドファンディングの締め切りが迫っています。今週の金曜日(25日)までです。

3000円から参加できます。リターン(お礼の品物)もあります。ご協力いただける方は、本研究所(854-9443)にご連絡くだされば、すぐに対応いたします。クラウドファンディングの内容を知りたい方は、右上のQRコードからアクセスできます。

(文責 事務局長 渋谷)



